本草圖譜

穀部

四十八

特 7
230

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230

ガラス使用

本草圖譜

堀田文庫

特7-230

本草圖譜卷之四十一目錄

穀部

櫻 うるきび 一
蜀黍 もろこし 二
玉蜀黍 とうもろこし 四
一種 赤色の物
一種 白色紫色雜々物
一種 矮生の物 七
一種 紫色黃白色雜々物 九
一種 白色の物
一種 紫色の物
粱 あわ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

一種　稗　八
一種　あかあわ　九
粟　十
一種　くろあわ
秫　十一
穄子　ひえ　十二
一種　まるひえ　十三
水稗　うるしひえ　十四
畢稗　のひえ　十五
一種　くいねひえ
根尾草　こちたぐ　十六
一種　白色の物
東廧　十七
蒯草　あすつき
菰米　さこもい
蓬草子　十九
一説　ひえ
一説飛蓬　ゆるのちよりのこ　廿

本草圖譜卷之四十一

東都　岩崎常正　著

穀部

稷

粳粟二種ある時珍粘者為黍不粘者為稷と云り本朝食餘ゝ小黍
い時い住ゝ

黍

形状稷ゝ似て穂ゝ白色を帯て穂ゝ長き枝ゝ多く実ゝ多く生ず

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

蜀黍　りくこう　紅　そうきび　本朝食鑑

初夏種を下して生じ高さ一丈許り莖長大にして互生し形狀甘蔗に似て夏月穗を出し一尺余枝を分ち花を開き実を結ぶ形円にして皮赤く磨して餅となし食す幹は箭を製し又焼て火とし又大和本草に其莖蜀黍に似て高さ三尺ばかりにして莖葉の形狀実ともに蜀黍に食類す凡黒黍にも稻黍の稗もあり

一種

さんさトめろこ 江戸

ろ〜きろろこ〜 同上

ほそきい 雅尾

ろろきい 本朝食鑑

穂い節ふし
数枝を長生
し枝弱く実
熟すること隨
て下垂する
こと劇草なり
其の如く其実

皮殼黒色穂
を採り莖を
製し

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種　紫色黄白色相雜る物

一種　赤色の物　穗ろろ

一種　白色の物　ろ薩刂　ろ表ゝ先ゝ中ゝ　ろろ　ろろ　ゝゝ穗ゝ炊て字麥ゝ　ろろ

一種　白色紫色　ろろ　ゝゝ物

一種　紫色の物

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

一種

高さ尺ばかり
くゝ実を結ぶ
物なり

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

粱

あわあわ　うるしあわ

粒大みて毛ある物を粱といふ粒小さく毛なき物を粟といふ粟にも粳なる物と糯なる物とあり粟はの稗なる物と秫なる物とあり又稗はの粒の如く毛長く青黒色の物は荒年まい食ふべし是皇解の青粟と唱ふる是皇解の青粟と又さとふあいと云ふる花粒共に黒色を帯物と

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230　ガラス使用

一種

一種

あかひつい別勢
あかほつく江戸

苗葉ふつゝ穂も短
そゝ〻美赤色なり

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

粟 あわ

早中晩の三種
あり 初夏種を
下に粒細ふして
毛草あり 深黄色
あり中あり 赤あり
又こもんあり 赤あり
粒ふ〜色白 古説
粱の集解の白粱と
元れとも 精あらい今
此を收む 華夷考と
有瓊膏一色白如銀とあり

一種 ろろあを

苗葉紫黑色を帯て穂短く苞黑色春に黄色ろろ

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230

ガラス使用

秫 もろこし

形狀粱粟に異なることなし但粘あり飯とす
本朝食鑑に稭粟の名
奈禮と異なりと

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

穄子 ひえ

形狀卑稗ニ似テ穗長〜夏多シ賤民の糧ト

一種　さるひえ

武州八王子にて多く作る穂緑色にして白毛あり大和本草に秋稗は毛多く豬鹿これを食ふ故に農これを好て栽ゆ

水稗　集解 時珍

うらまへ
ムさひえ
ヒルス 和蘭

稗は田野自生する所の物二種あり水稗は水田中に生じ苗葉稗に似て長大穂は狼尾草に似て粗大微赤色なり

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

旱稗 集解 時珍

いぬひえ
のらひえ
くろき

平陸道傍に多し 苗葉狗尾草に似て穂小稗に似て小く短く紫褐色の毛あり又芒のあり物なり

紫色の物あり ろいねひえと云 又異別 そ今まひえ尾別 そ今ひえ
えとふ集解の鳥禾と竟る説
あれとも鳥禾は別物なり

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230
ガラス使用

狼尾草

うちわそう　ちかぶしふ

いぬつるな　州名

一名莨　通雅

狼茅　上同

一種

白色の物

原野道傍に多し一根叢生し葉に似て長く其根地に
のべて堅く拔へがたし故にちかぶしの名あり
秋月穂を生ず形狗尾草の穂に似て長
大にして紫色の長毛
ありて狼の尾の如
其毛こゝろ動ずれ
ば四方に長し

一種

穂ふ數枝を
分ち茅やに似
て紫毛あり

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』　請求記号 特7-230

ガラス使用

蒯草 附錄

山野ニ多シ形ち芒ニ似て蓮紫色を帯ひ穂ハ蜀黍ニ似て下垂シ紫色光澤あり油の如し

東膏　詳なり

荒米　さばへい　俗に西国米と作る

形状詳に水草部に載せ米の形尋常の品に細小なり臭列浅香の産い粒粗大なり

蓮草子

三等に分つ其黄蓮草は池澤中に生じ形水稗に似て一般穂粗く紅紫色の毛あり椒荒本草の説に合す

黄蓮草

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230　ガラス使用

一說　ゑそひえ
かもきび
うのあし

蘋[ひん]の屬
苗肥大穗七の
極をなす島の
豆の如し子小粟
に似て赤色なり
隰草部蘋の一
種に同物なり

一説
飛蓬 時珍

やろのきよのき
むこーよろのき

原野水陸の地ふ多し春宿根より葉を生し叢をなす細長にして柳葉の如く鋸歯あり夏月茎を抽して尺餘葉岩ゝ互生し枝を分ち花あり女菀に似て小く白色なり濃州養老山を名産とす集解に時珍其飛蓬乃蓼蒿之類如二灰藜一葉一名物名後実熟して絮と為る飛

特 7
19
230

本草圖譜 巻之四十一

三 澤國隆著

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230
ガラス使用

国立国会図書館　タイトル『本草図譜』 請求記号 特7-230

ガラス使用